

さくらんぼだより

令和8年8月28日
社会福祉法人まほろば 湊こども園

少しずつ周りのお友達の存在に気づき始め、近くにいる友達と同じ遊びを楽しもうとしたり、ずりばいやハイハイ、つかまり立ちをしたりするなど『自分も!』と動こうとする姿が見られるようになってきました。一人ひとりの興味や発見を大切にしながら、日々の生活や遊びを通して、いろいろな経験をこれからも楽しんでいきたいと思ひます。



☆様々な素材に触れる中で初めての感触にも興味を持ち楽しんでひます。



米粉遊び

米粉をシートに塗り広げたり、つかもうとしたりと、さらさらとした感触を楽しんでひました。感触を楽しみながら、身体中が真っ白になるほど夢中になって遊びました。



砂遊び(室内用)

活動の準備を始めると“何をするのかな?”と不思議そうに見つめていた子どもたち。保育者が砂を型に入れて形を作ると、グシャと崩して形の変化を楽しみ、ニコッと笑ってひました。



水遊び

水面をパシャパシャとたたいて出る水しぶきに大喜びでした。“きもちいい!” “つめたい!” という表情や水をつかもうとする姿がかわいらしかったです。



給食

給食を食べる前に「おててをパンパンパン♪」と歌いながら“いただきます”の挨拶をします。保育者の真似をして、両手を合わせる姿も見られるようになってきました。

手づかみやスプーンを持って食べようとしたり、コップを持って飲もうとしたりと自分でやってみようとする子どもたちの“食べるの大好き”の気持ちや自分でやってみたい姿を大切にしながら、給食の時間を過ごしてひます。

出来ることが一つずつ増えていく子どもたちの成長をこれからも見守り、援助してひきたいと思ひます。

